

エコチルひょうご通信



兵庫ユニットセンター長からのご挨拶

日頃よりエコチル調査に対して多大なご協力をいただき、誠にありがとうございます。2011年に開始されましたエコチル調査は16年目を迎え、エコチル調査に参加されている最も年長のお子さんは、この春から中学3年生になられます。長い間のご協力に深く感謝いたします。エコチル調査により、これまでに私たちを取り巻く環境と子どもたちの発達や健康との関係について多くのことがわかってきました。こうした研究成果は、子どもたちが健やかに暮らすことのできる環境を実現するための重要な資料となるものですが、まだまだわからないことがたくさんあります。そのため、当初はお子さんが13歳になるまで調査を行う予定でしたが、13歳以降も継続することになりました。これからもよろしくお願いいたします。



子ども・子育て支援の充実や教育環境の多様化が進む中、子どもたちの健やかな成長を支える社会基盤の一層の発展が期待されます。今後も、多くの情報を発信するとともに、地域の子どもたちに成果を還元できるよう尽力させていただきます。

引き続き、ご指導・ご協力下さいますようよろしくお願い申し上げます。

エコチル調査兵庫ユニットセンター長
竹島泰弘



新任教員からのご挨拶

本年4月よりエコチル調査兵庫ユニットセンターに特任助教として着任いたしました片山と申します。これまで兵庫医科大学小児科において、小児の診療および遺伝性疾患の研究に携わってまいりました。日々の診療を通じて、子どもたちの健康や発達には疾患のみならず、生活環境や社会的背景が深く関与していることを実感しております。本邦において大規模かつ意義深い疫学研究であるエコチル調査の一員として、得られる知見を臨床へ還元し、子どもたちが健やかに成長できる社会の実現に貢献できるよう尽力してまいります。



今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

エコチル調査兵庫ユニットセンター特任助教
片山慈之



13歳以降の調査継続について

日頃よりエコチル調査にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

既にご案内のとおり、エコチル調査は子どもの健康や成長に影響を与える環境要因を明らかにし、子どもたちがすこやかに成長できる環境、安心して子育てができる環境の実現を目指す国家プロジェクトとして2011年に開始しました。当初はお子さんが13歳に達するまでの計画でしたが、専門家の意見を踏まえて2023年に基本計画が改定され、参加者（お子さん）が40歳程度になるまで調査を継続することを見据えて、13歳以降も調査を継続することになりました。まずは参加されている皆さまに対して、お子さんが成人する18歳になるまでの調査継続についてをお願いをしています。

これまでにエコチル調査で得られた結果を用いて全国で500編（兵庫ユニットセンターから21編）を超える研究成果が発表されていますが、今後も調査で明らかになった結果を順次発表して、環境の改善に資するように努めてまいります。



【引用元】
エコチル調査 環境省HP



学童期検査・詳細調査を実施しています

2023年度より尼崎市内の生涯学習プラザ等において、小学6年生になったお子さんを対象とした学童期検査と参加者のうち一部の方を対象とした詳細調査（12歳）を実施しています。

検査内容は、①身体測定（身長、体重、体脂肪率、筋肉量）、②皮ふの観察（湿疹の有無）、③精神神経発達検査、④尿検査、⑤血液検査（アレルギー、内分泌代謝等）であり、兵庫ユニットセンター独自の追加調査として、呼吸機能検査および内斜視の検査を実施しています。この検査は、2026年度も引き続き実施する予定です。





エコチル調査運営協議会を開催しました

2026年3月12日（木）、「第22回兵庫エコチル調査運営協議会」を、兵庫医科大学の会議室とWebを併用したハイブリッド形式で開催しました。

当日は尼崎市をはじめとする行政機関の皆さま、ならびに日ごろから調査にご協力いただいている医療機関等の先生方にご参加いただきました。

エコチル調査の進捗状況およびこれまでに得られた成果、学童期検査・詳細調査の実施状況について報告するとともに、13歳以降の調査継続についてご説明しました。委員の皆さまからは貴重なご意見を賜り、心より感謝申し上げます。いただいたご意見を踏まえ、今後の調査の推進に活かしてまいります。

引き続きご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



兵庫ユニットセンター「エコチル調査公開講座」を開催しました

2026年2月28日（土）、尼崎市女性センター・トレピエにて「エコチル調査公開講座」を開催し、多くのエコチル調査の参加者や一般市民の方にご参加いただきました。

はじめに、兵庫ユニットセンター長の竹島泰弘より「エコチル調査でわかってきたこと」と題し、エコチル調査の進捗状況およびこれまでに得られた成果について報告しました。

その後、特別講演として関西大学社会安全学部教授の近藤誠司先生に「南海トラフ地震に立ち向かう～我が事にする、我々事にする～」をテーマにご講演いただきました。

ご講演では、東日本大震災時の津波の映像や震災を経験された方の体験談などを通して、災害は「まさか」ではなく現実に想定されるものであることを踏まえ、今できる対策を進めることの大切さが示されました。

参加された方から、「自分のこととして、自分に何ができるかを考えるきっかけになった」「これまで言語化できなかった防災についての考えを理解できた」などの感想が寄せられ、発生の切迫性が高いとされる南海トラフ地震への対応について自分自身のこととして捉え、防災について考えていただく機会となったのであれば幸いです。



今後も、エコチル調査で得られた成果の発信に努めるとともに、多くの方に関心を持っていただける企画に取り組んでまいります。



関西大学社会安全学部教授
近藤 誠司 先生



ユニバーサル・スタジオ・ジャパン (USJ) における 参加者交流イベントの実施について

2026年3月27日 (金)、ユニバーサル・スタジオ・ジャパン (USJ) において、エコチル調査に参加されている方を対象とした交流企画を実施いたしました。

本企画は、長年にわたり調査にご協力いただいている参加者の皆さまへの謝意を表すとともに、参加者同士の交流を促進し、13歳以降の調査継続へのご協力をお願いすることを目的として実施したものです。多数のご応募をいただいたため、厳正な抽選のうえ200組400名をご招待しました。

当日は、お揃いのキーホルダーを着用いただき、センター長との記念撮影やインスタントカメラでの撮影を行いました。また、お子さんの「将来の夢」や「得意なこと」、保護者からのメッセージをご記入いただいて寄せ書きを作成しました。

当日参加された方のアンケート結果から、参加者間の交流およびエコチル調査への関心の向上が図られたと考えています。今後も多くの方に調査にご協力いただけるよう取り組んでまいります。



兵庫ユニットセンターの今後の予定について

●学童期検査・詳細調査

本年度も、昨年度に引き続き、小学6年生を対象とした学童期検査と詳細調査(12歳)を尼崎市内の生涯学習プラザ等で実施します。対象となる方には4月中にご案内をお送りする予定です。

多くの方にご参加いただき、円滑に実施できるよう万全の準備を整えてまいります。

●科学実験教室

例年好評をいただいている科学実験教室は、2026年7月5日 (日)、尼崎市立中央北生涯学習プラザにて開催する予定です。

2026
春号

【編集・発行】兵庫医科大学 エコチル調査兵庫ユニットセンター
〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1番1号 ☎ 0120-456-019
MAIL: mail@ecochil-hyogo.jp URL: <https://www.ecochil-hyogo.jp/>

